

三菱ロジスネクストは無人搬送台車と無人フォークリフトのパイオニアです。
開発当初の貴重な車両をご紹介します。



Since 1970

Japan's pioneering developer of
the automated guided vehicle



Since 1971

Japan's pioneering developer of
the automated guided forklift truck

全国に広がる安心のサービスネットワーク

Network

経験豊富なエンジニアが信頼のサービスをお届けします。

「物流システム整備士（社内認定）」有資格サービスマンが、迅速・正確なサービスをお届けします。

充実のアフターサービスで購入後も安心。

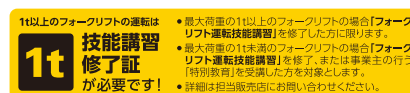
サービス拠点は、全国各地域をカバー。月次・年次検査などの定期点検はもちろん、補修費用節減のお役にも立つ「保守点検契約システム」もご利用いただけます。

サービスネットワーク。

全国の主要な都市にサービスステーションを設置。専門の技術マンがメンテナンスにお伺いします。



- 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- このカタログの内容は2024年9月現在のものです。
- 京都工場並びに滋賀工場、安土工場はISO9001およびISO14001の認証を取得しています。



Logisnext

三菱ロジスネクスト株式会社

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1 TEL.075-956-8688

www.logisnext.com

販売店

物流システム 総合カタログ

System product catalog

Storage system

Automated guided system

Rack & Fork system

Physical distribution information system

THIS
IS
OUR
solution

「運ぶ」「積む」「納める」「管理する」—— 物流現場をトータルでプロデュースする 三菱ロジスネクストのシステム・ソリューション。

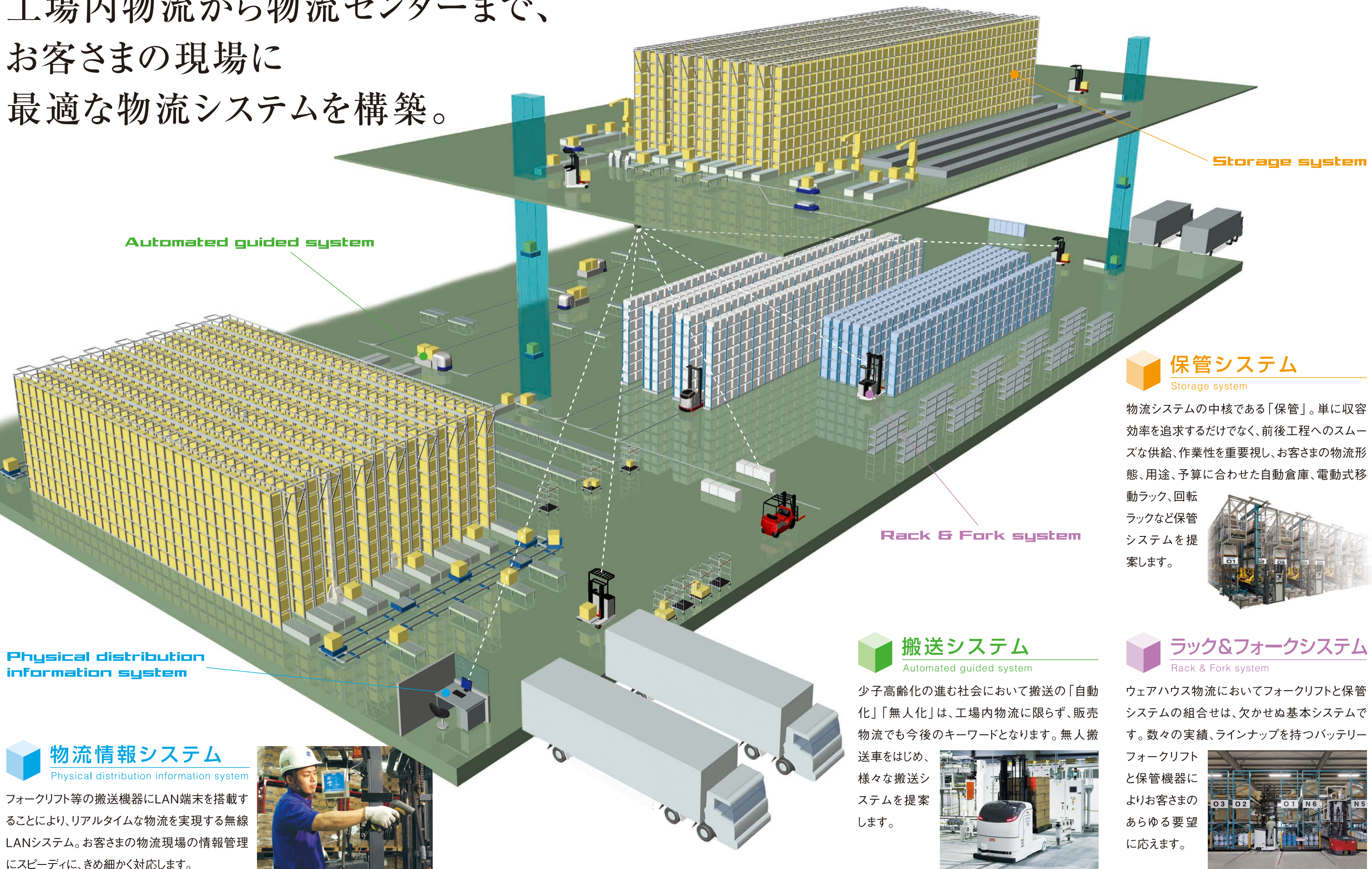


生産と消費を結ぶ物流は、経営戦略を支える重要なポイントとして注目されています。三菱ロジスネクストは、一貫して物流機器の改善に取り組み、豊富なノウハウを培い、独自の技術で時代を拓いてきました。環境への配慮と一層の効率化が求められる時代の企業経営環境の中、私たちは、お客さまの課題に現場の目線から最適なロジスティクスシステムの構築と提案で応えていきます。

This is our solution

より効率的なロジスティクスシステムの構築が求められる時代。
三菱ロジスネクストは豊富なノウハウと高度な開発・技術力で多岐にわたるお客さまのニーズにお応えします。
個々のお客さまに最適な物流システムを提案すること——それが、私たちの解答(ソリューション)です。

工場内物流から物流センターまで、 お客さまの現場に 最適な物流システムを構築。



Physical distribution
information system

物流情報システム Physical distribution information system

フォークリフト等の搬送機器にLAN端末を搭載することにより、リアルタイムな物流を実現する無線LANシステム。お客さまの物流現場の情報管理にスピーディに、きめ細かく対応します。



保管システム Storage system

物流システムの中核である「保管」。単に収容効率を追求するだけでなく、前後工程へのスムーズな供給、作業性を重要視し、お客さまの物流形態、用途、予算に合わせた自動倉庫、電動式移動ラック、回転ラックなど保管システムを提案します。



搬送システム Automated guided system

少子高齢化の進む社会において搬送の「自動化」「無人化」は、工場内物流に限らず、販売物流でも今後のキーワードとなります。無人搬送車をはじめ、様々な搬送システムを提案します。



ラック&フォークシステム Rack & Fork system

ウェアハウス物流においてフォークリフトと保管システムの組合せは、欠かせぬ基本システムです。数々の実績、ラインナップを持つバッテリーフォークリフトと保管機器によりお客さまのあらゆる要望に応えます。

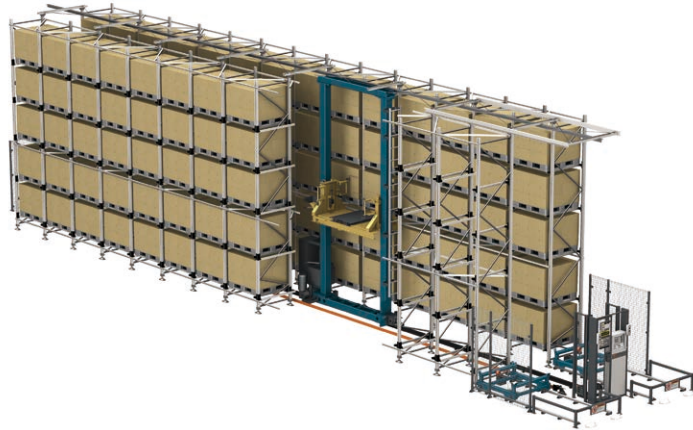




自動倉庫 パレットタイプ

CAS PACK

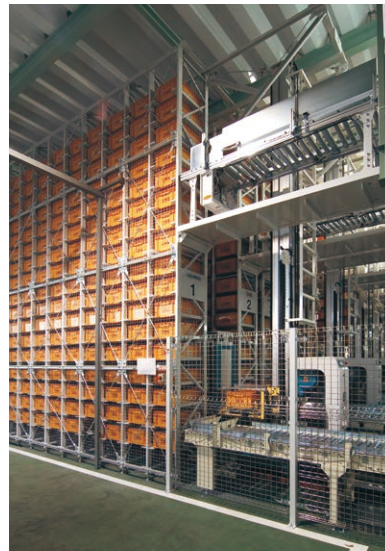
パレット単位での製品や原料・部品等を保管するユニット式の自動倉庫システム。在庫管理機とのオンラインにより、情報一元化、出荷品質の向上を実現。また、冷凍・冷蔵・防爆仕様、25mクラスの高揚高タイプなど幅広い環境に対応します。



電動式移動ラック

ニチュパックシステム

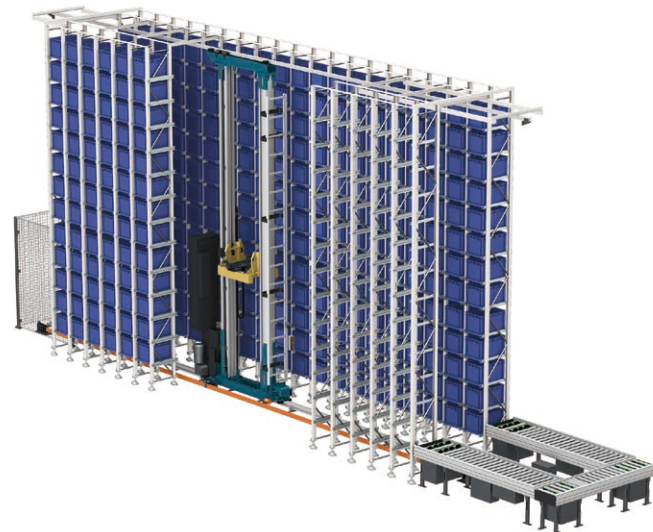
必要な通路をボタン一つで開閉可能な電動式移動ラック。通路が1本ですみ、収容量は約2倍にアップ。またレール工事が不要なレールレスタイプもラインナップ。既設倉庫への納入、工期の短縮など大きな効果があります。



自動倉庫 バケットタイプ

CAS PACK B

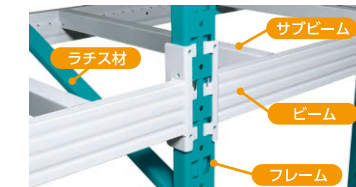
各種部品など、小さなパーツを効率的に保管するバケットタイプ自動倉庫。工場ラインサイドの部品供給、製品保管、ピッキング作業に最適。誰にでも操作ができ、在庫管理も簡単です。



固定ラック

パレットラック

作業性・安全性・スペース性を追求した重量ラック。豊富なバリエーションでさまざまな物流現場のニーズに対応します。



納入事例 ①

スピード化と物流品質向上 解決策は自動倉庫導入でした。

物流サービス業 A社さま



導入ポイント ●スペースの有効活用 ●作業移動距離を短縮 ●作業の標準化と品質の安定



当社が扱う「電子機器」は一つひとつが小さく、取扱う製品点数も多くなります。当センターは、主に日本国内の主要8工場の製品を集約。国内唯一の出荷センターとなっており全国翌日配送を保証しています。そこで求められるのは、スピードと精度を両立させる現場の仕組みでした。通常であれば平棚でのピッキングを行ない、物量に応じて投入人員を変化させることで効率を上げることが考えます。しかし、工場在庫の集約により取扱う物量が2倍に増加し、さらに同じ製品でも製造ロットNo.

単位での保管が要求されるようになったので、管理SKUが数倍に増えていました。その解決策として自動倉庫を導入しました。その理由は、倉庫の天井高を有効利用した保管効率工場とピッキング時の移動距離を最短にできること。そして、重複作業や管理の削減とともに、作業の標準化を進展させ品質の安定化を図ることが可能になるからでした。三菱ロジスネクストさんからは、これまでも自動倉庫を導入しており、導入にあたって不安が少なかったことも理由の一つです。

納入事例 ②

9mの天井高を活かし、必要パレット数を クリアした「ニチュパック」+「ラックフォーク」。

3PL業 B社さま



導入ポイント ●天井高を生かしたレイアウト ●スペース効率 ●ランニングコスト削減



当社では3温度帯対応の冷蔵冷凍庫倉庫は自社で保有していましたが、常温倉庫については外部倉庫を活用していました。しかし、3PL企業としてお客様のニーズに応えるために新しく常温倉庫の新設を決定し、敷地内に建設することとなりました。当初は自動倉庫の導入を考えていましたが、限られたスペースで最低限必要とされた5,300パレット以上保管量を確保することができませんでした。そんな折、三菱ロジスネクストさんに相談したところ「ラックフォーク」と

電動式移動棚「ニチュパック」を組合せた「ラック&フォークシステム」を提案いただきました。通路幅1,680mmに設定でき、新設倉庫の天井高は9m確保していたので、ラックを5段目まで使い高さをフルに活用。結果的に5,900パレットを確保できました。また、将来的なレイアウト変更など形態の変化にも対応できる点や電気代やメンテナンス費用などのランニングコストも自動倉庫に比べて格段に安かったことも、導入を決めた一因となりました。

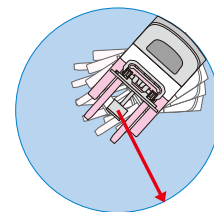


無人フォークリフト

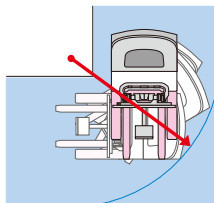
PLATTER Auto

バッテリーフォークリフトの特性を活かしステアリング、走行、ロフト操作など完全自動化を実現。行程間搬送から、ラック等への保管など、水平搬送の自動化に加え、縦方向への荷役作業も自動化。省人・省力化、安全性向上、24時間稼働を可能にします。

最小旋回半径
1,715mm



走行旋回半径
2,245mm

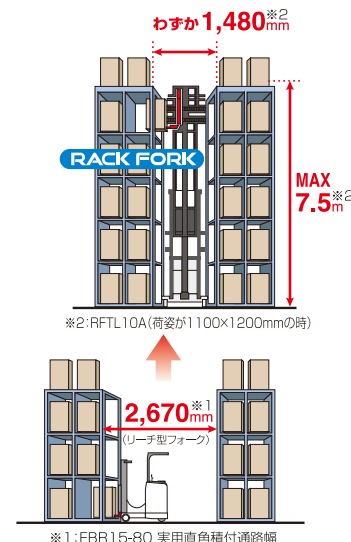


無人フォークリフト（3wayタイプ）



RACK FORK Auto

車体の向きはそのままで左右、前方向への荷役作業が可能な3wayタイプ無人フォークリフト。車体の旋回が不要なため省スペースが図れ、しかも床面直置きから5mの高揚高保管まで可能となり、収容効率も向上します。



納入事例 ③

砂糖の包装工程において、クリーンと安全を最優先したレイアウトを実現。

導入ポイント ●安全性の強化 ●クリーンな作業環境 ●スペース効率の向上



砂糖を製造している工場では衛生管理は最重要課題であり、不純物の混入は絶対発生しないよう厳重管理が必要です。製品の計量と包装を行なう包装室において、以前は搬入出に共通のフォークリフトを使用していたため外部からのごみの進入やタイヤの摩耗粉の混入の恐れが完全には遮断できない環境でした。加えて、平屋建ての小ぶりな室内でのフォークリフト作業は現場での危険もありました。そこで、環境性を追求したレイアウトと搬送機器を検討しました。三菱ロジスネクストさんから提案いた

食料品製造業 C社さま



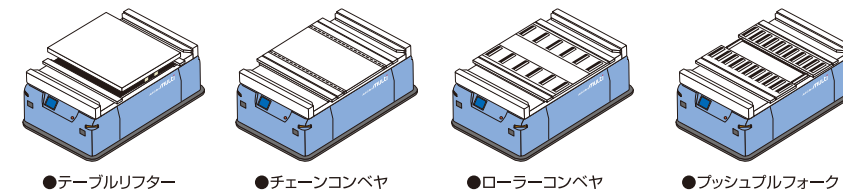
いたのは、無人フォークリフト「ラックフォークオート」でした。ラックフォークの特徴でもある、3方向荷役作業が行え、通路幅を1,680mmにできるといったスペース性に優れていました。また無人搬送台車やコンベヤと違って、スペースを立体的に活用できるため通路の両サイドにラックを組み副資材の保管ができ、スペースの有効活用ができました。さらに、繁閑差が激しい搬入出作業をプログラムによる自動制御で行なうので、人員は包装作業に注力できるようになるなど、大きなメリットを実感しています。

無人搬送台車（マルチ走行型）



ムジンカー multi

ムジンカーマルチは、前後進、旋回、斜走行、横走行と全方向へ走行が可能となり、フレキシブルで効率的なコースレイアウトが可能。電池も用途に合わせ「鉛」「リチウム」の選択が可能です。



無人搬送台車（低床型）

ムジンカー

ムジンカー低床型は、移載時の高さを低く抑えたい時や、長尺物の搬送に最適。最低移載高さは250mm、また移載物の形状に合わせたテーブル製作が可能のため、様々な要望に対応できます。



荷物はコンベヤにて自動移載

納入事例 ④

荷物の大小を問わず搬送でき作業効率を上げる無人搬送システム。

輸送用機械器具製造業 D社さま



導入ポイント ●荷物の形状を問わず搬送 ●磁気誘導方式 ●搬送効率向上



点在していた複数の倉庫を、集約・一元管理し部品物流の効率化とお客さま満足度の更なる向上を目的に当センターは設立されました。およそ25万点の部品を在庫しており、販売店にはここから全国71箇所の出先倉庫を経由して供給されています。このセンターの建屋の全長は368mもあり、徒歩ですと端から端まで5分程度の時間がかかります。そのため庫内のオペレーションは「工程作業」と「搬送」を分けて、合理化を検討しました。中小物の搬送はコンベヤを採用したのに対し、大

物の部品の搬送をAGVに決めたのは、荷物の大小を問わず運べること、磁気誘導方式で他の機器の走行に妨げがないこと、トレーラをけん引することで搬送効率をさらに上げられることなどを評価してのものです。さらに、単に入庫・出庫の搬送業務だけでなく、稼働効率を上げるためにプログラムによってAGV、垂直搬送機とステーションを連動させ、オペレータの指示により自動搬送できるようにしました。これにより搬送容器のリターン化を推進でき省人化も達成できました。



無人搬送台車（屋外仕様）

製品・部品などの棟間搬送に有効なのが屋外仕様。雨・風などの環境に対応する荷台部カバー、シャッター取付、各部防雨対策を装備。前方障害物センサー、セーフティバンパ、メロディ等により屋外走行での安全性も考慮。



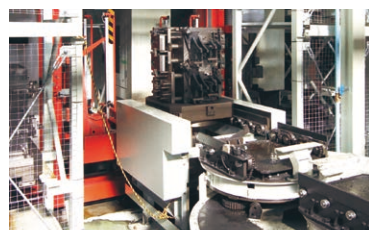
無人搬送台車（特型仕様）

クリーンルーム、冷凍・冷蔵庫、第二種危険場所、急勾配、放射線区域内など様々な特殊環境にて使用可能な無人搬送システムをラインナップ。お客様の要望にカスタマイズでお応えします。



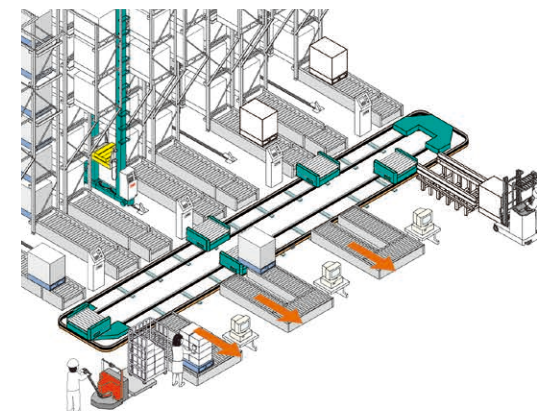
FMS搬送ライン

生産ラインでのワーク（加工物）の供給から搬出までを自動化し、24時間稼働を実現。ワークの形状、加工速度、量や作業スペースなどに合わせて、様々なシステムを提案いたします。



有軌道式搬送台車（トラバーサ、ループ台車）

静かで、高速、発進から停止までスムーズな加減速でショックレスを実現。特に自動倉庫との組合せにより、仕分け作業のスピードアップと精度向上に効果的。作業スピード、長距離搬送が求められる現場に最適です。



ライダー型無人フォークリフト

自動運転から有人運転へ簡単に切り替えが可能。定量・定常搬送には無人運転。物流ピーク時やシステムダウン時には有人運転。普段は無人運転で動き、ここぞという時はオペレータが搭乗し、有人式のフォークリフトに切り替わります。運用形態をフレキシブルに変更できます。



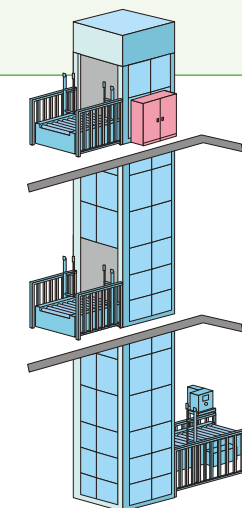
重量物用自走台車

10トン以上の重量物搬送に対応する自走台車。作業条件、用途に応じレール式、タイヤ式、搭乗式、ペンダント式、無人化などが選択可能。工場内での重量物搬送の合理化に効果的です。



垂直搬送機

垂直搬送機はエレベータとコンベヤの長所を融合させた貨物専用搬送機です。ボタン一つで任意の階への搬送を実現。搬送物を自動的に出し入れし、ロスタイムを省くため、荷物用エレベータに比べていっそうの高効率を発揮します。



納入事例 ⑤

棟間搬送を無人化することで価値を生む仕事にシフト。

電子部品製造業 E社さま



導入ポイント ●省力化 ●労力軽減 ●効率アップ



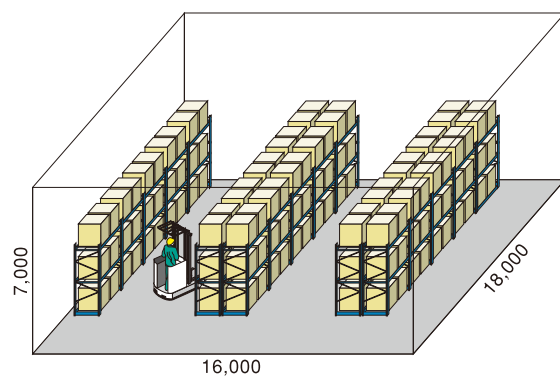
弊社では、「価値を生まない作業に費やす時間や労力を無くし、価値を生む仕事にシフトする」という指導が全社的に徹底された際に、材料や工場生産された製品の棟間搬送の見直しを行いました。これまでは手押し台車で、片道150mの棟内通路を搬送していました。これは大変な重労働で、積載量も限られてくる。さらに、当然タイムロスも発生しているわけです。そこで無人搬送システムを検討しようと、各社さんから資料を取り寄せ実際に工場へ足を運んだ末、無人フォークリフトを選びました。台車やけん引

車のようにステーション側に移載装置が必要なく、カゴ台車やパレットを直置きしておくだけで良い。動きもスムーズでデザインも美しいのが気に入りました。導入に当たっては、防水対策を行なったうえでLED付の電光掲示板と自動シャッター付のボディを付けました。さらにフォークを長くしてもらい、カゴ台車を1度に2台運べるようにしたことで効率もアップさせています。これまで人手で行ってきたことを考えても、省力化・労力軽減に大きく貢献しており、従業員は価値を生む仕事に集中できるようになっています。



固定ラック+プラッター

ラック&フォークの基本形。小規模、作業形態、管理がシンプルな現場に最適。他システムに比べ低価格、導入がしやすい。但し収容効率が劣り、規模が大きくなるにつれ作業性、管理も難。

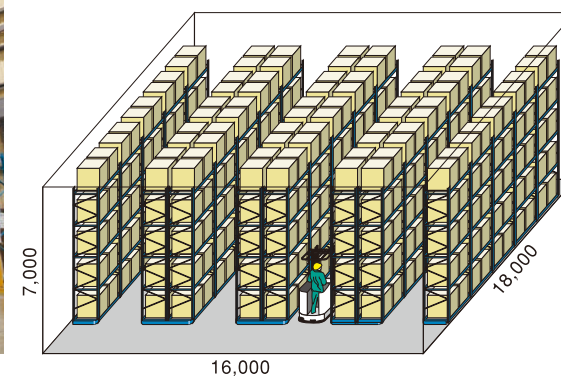


150パレット	
収容数	
作業性	
在庫管理	
自動化	
イニシャルコスト	
ランニングコスト	



固定ラック(ガイドレール式)+ラックフォーク

通路幅が削減でき、しかも最大12mまでの高揚高保管が可能のため収容効率が低い。ピッキングリフトとの組合せにより作業性もアップ。在庫型物流センターでの使用が効果的。

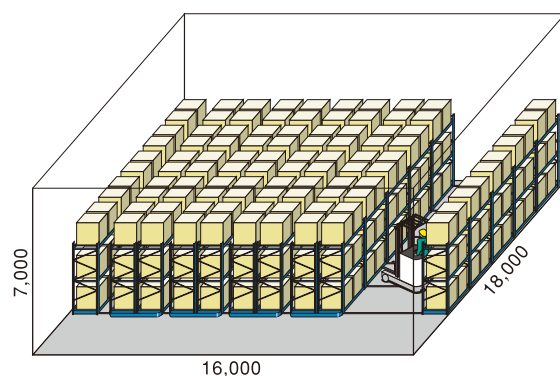


400パレット	
収容数	
作業性	
在庫管理	
自動化	
イニシャルコスト	
ランニングコスト	



電動式移動ラック+プラッター

通路数が削減できるため収容効率は高い。通路数の限定、開閉作業があるため作業性にやや難。保管量を重視のお客さまに最適。

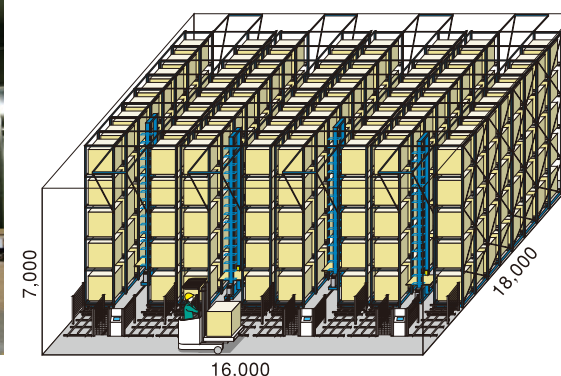


300パレット	
収容数	
作業性	
在庫管理	
自動化	
イニシャルコスト	
ランニングコスト	

自動倉庫+プラッター



入出庫能力、収容効率とも充分。在庫管理機とのオンラインにより先入れ先出し等情報管理、フリーロケーション化、省人化も可能。



320パレット	
収容数	
作業性	
在庫管理	
自動化	
イニシャルコスト	
ランニングコスト	

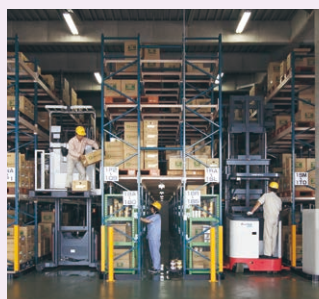
納入事例 ⑥

ラック&フォークシステムであらゆる荷物に対応できる倉庫に。

物流サービス業 F社さま



導入ポイント ● 収容効率 ● 人手作業の安全性



この物流センターは、関西地区の機能強化のために一般倉庫を新設しました。建設にあたっては、より多くの製品を格納できる収容効率、さらに主な配送先である印刷会社さまは在庫を持たないのが一般的なので、きめ細やかな小口配送に対応できるレイアウトを三菱ロジスネクストさんに考えていただきました。倉庫は4階建てですが、1階から3階までは通路幅1,680mmのラック&フォークシステムを導入し収容効率を高めました。ここでは主に、ラックフォークとピッカーエースを使った作業を行います。中でも、一番の特長は1階です。3ヶ所のラックの最下段には内向きにピッキング用のラックを設置。2段目以上はこの2列のラックをつないで

外向きのパレットラックにしています。このトンネルのような通路をピッキングをする人の動線に、外向きのラックをリフトの動線にしておき、安全に作業が行えるようにしています。また、建屋の柱もラックレイアウトに組み入れた形になっているのでフォークリフトの動線には柱が一切ありません。2階は温度管理が必要な製品を保管する常温倉庫、3階はロットの大きな製品に対応できるレイアウト、4階は輸入品や社外製品などに対応できる汎用性を優先させ、プラッターで運用しやすいラックレイアウトにしています。製品特性に合わせたラック&フォークシステムを導入したことで、どんな荷物にも対応できる高機能な倉庫になっています。

ラック+ピッカーエースJr.



低揚高でのピッキング作業に最適。

ラック+無人フォークリフト



無人ラックフォークで自動保管。

ラック+パレピッカー



ラックへの格納とピッキングも可能。

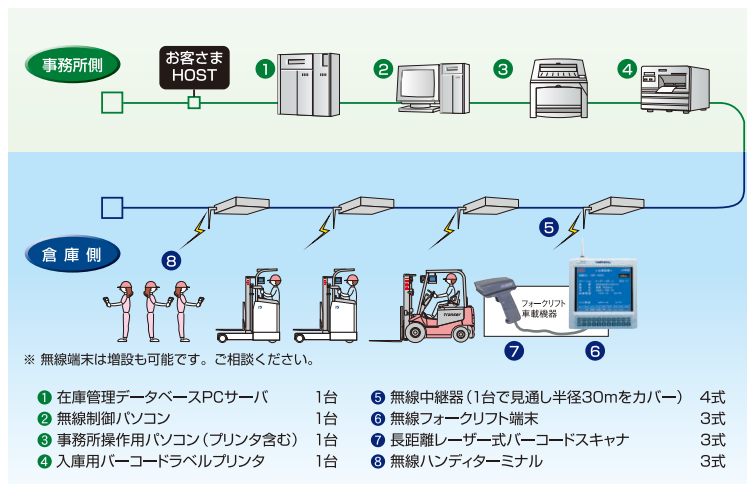


WMS（倉庫管理システム）

入荷・保管・ピッキング・棚卸等のWMS機能を統合したトータルシステム



- 無線フォークリフト端末と無線ハンディターミナルが標準装備
- ロットや日付を考慮した、リアルタイムロケーション在庫管理機能
- 入荷検品から、入庫、出庫、移動、棚卸までフル機能搭載
- バーコードラベル発行機能
- 上位HOST通信



三菱ロジスネクストのWMS(倉庫管理システム)「ロジスティックナビゲーションシステム」は、無線フォークリフト端末・無線ハンディターミナル・ロジナビVoice・ピッキングカート等の各種端末を利用し、物流管理を効率化する仕組みです。

WMSボイスピッキングシステム

ロジナビVoice



- Vocollect社の音声物流ソリューション「Vocollect Voice®」により、ピッキング、入荷検品、出庫、棚卸などの作業性がアップ。
- コンピュータと人が会話をしながらの作業により、ハンズフリー・アイズフリーで作業効率と精度を向上。
- 帳票などのペーパーレスを実現し、小型端末操作及び手入力を排除。
- WMSは三菱ロジスネクストのロジナビで対応いたします。
- 30℃の冷蔵庫などの環境にもご使用いただけます。

システム構成

現在、お客さまがお使いのWMSに音声端末の機能を追加することができます。



納入事例 ⑦

ロジナビを高度活用し
現場を可視化。

食料品製造業 G社さま



導入ポイント ●労務管理 ●従業員意識の向上 ●物流品質の向上



物流のシステム化・効率化推進のために10年以上前からロジナビを導入しています。事務所と現場をつなぐ架け橋として、さらにゾーン別やトラック別のピッキング状況、個人別のピッキング実績を把握することを目的とした第一次導入。そして今回の第二次導入では、ITFコードを活用した検品システムとの連動やピッキング精度の個人別把握など生産現場と同じく個人の出来高や品質を把握しながら現場の方々とともに業務改善を目指したもので

です。作業前にはフォーク端末やハンディターミナルに担当者コードを入力。誰が何をしたのかはリアルタイムでホストコンピュータに記録されます。私も入庫作業の記録を確認し、結果を分析。生産性の改善やミス防止を現場に依頼します。このような労務管理を行うことで、従業員の責任感が上がり、作業効率の向上につながっています。その結果は品質の向上にも表れており、誤出荷の件数も目に見えて減少させることができました。

納入事例 ⑧

作業効率と商品・在庫管理の徹底。
倉庫規模に見合った物流管理システム。

食料品製造業 H社さま



導入ポイント ●入出荷効率の向上 ●賞味期限管理の徹底 ●事務処理効率化



物流経費削減・作業効率の向上・賞味期限管理の徹底を目的として、近隣の外部倉庫を利用していた冷凍・冷蔵倉庫を敷地内に新設しました。もともと商品管理は現場で紙に記入し、事務所に戻って台帳に転記する方法を考えていましたが、もっと効率を上げる方法を模索していました。そんな折に、新設倉庫の移動棚をお願いしていた三菱ロジスネクストさんから簡易パッケージ「LN300」のご提案をいただいたのです。このパッケージを導入したことで、入庫時はバーコードを読み取るだけで推奨ロケーションはハンディ

ターミナルに表示され、作業環境の厳しい冷凍庫内でも入庫場所を探し回ることなくスムーズに作業ができるようになりました。出庫は人手での作業もあるので紙に出力したリストを使用しますが、入庫データが反映されたリストなので自動的に先入れ先出しが明示され賞味期限管理も徹底できます。移動棚用の簡易パッケージなので「現場がすぐ使える」状態で導入できますし、当社の場合は1ヶ月という短納期で導入できました。企業規模にかかわらず緻密な管理を求められる食品業界にとっては、メリットが多い製品だと思います。

エンジニアリング・研究・開発体制

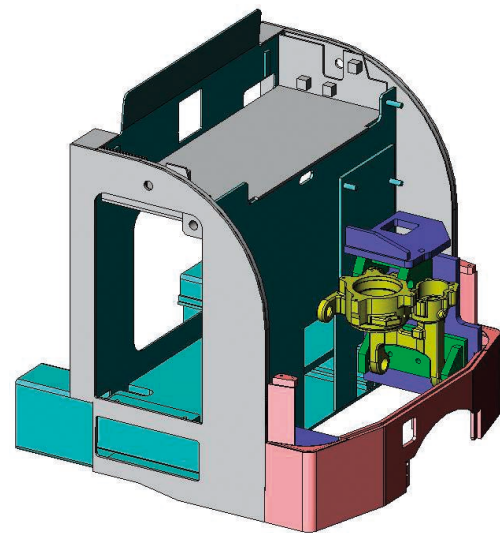
Engineering, Research and Development

お客さまのご要望を
形にする創造力。

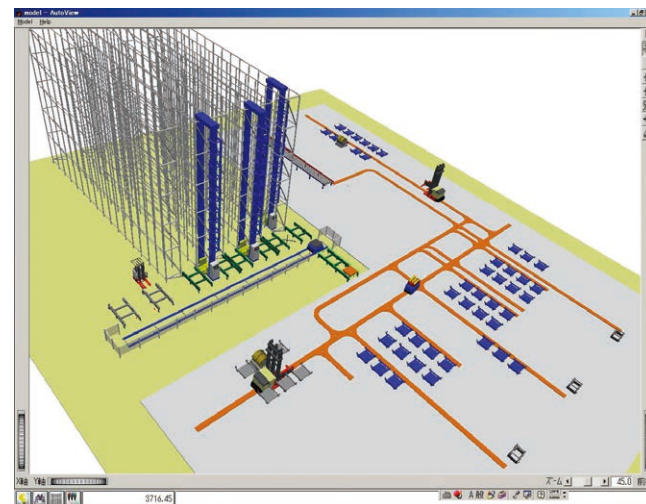
創業以来、「物流コストダウン、正確さ、速さの決め手は現場にあり」との信念に基づき、いつもお客さまの目線に立って物流現場を見つめてきました。そして単にハードウェア提供だけでなく、お客さまの使用目的、環境、経済効率に合わせカスタマイズ化した製品を開発し、提供することを心がけています。いわゆるマーケットインの発想です。今後もお客さまの使う立場に立ち、ヒューマンテクノロジーを追求し、物流システム商品の具現化を進めていきます。



クリーン仕様搬送車のテスト、実験が行えるクリーンルームを設置



3Dを使った車体の解析データ



お客さまの要望に沿ったシミュレーション提案



技術部フロア

生産・施工・品質

Manufacture, Construct and Quality

物流技術を形にする
生産力と確かな品質。

バッテリーフォークリフトの生産で培った技術を様々な物流システムに展開。無人搬送車、ラックフォークなどを製造している安土工場では、お客さま向けにカスタマイズされた製品を設計・製作。特に40年以上の歴史と2,000台以上の納入実績のある無人搬送システムは、お客さま立会いのもときめ細かい品質、使用チェックのもと出荷し、現場での調整、操作オペレーション教育までワンストップで実現します。



無人搬送車・ラックフォークを製作している安土工場



現場での安全施工を実施



無人フォークリフトの安定度テスト

ISO9001 (JQA-2390) 登録

京都工場は、1998年6月に品質マネジメントシステム・ISO9001 (JQA-2390)を取得しました。該当製品は、フォークリフトや構内運搬車等の設計・開発、製造および付帯サービス(サービス部品の供給)です。また、安土工場は、無人搬送システムおよびラックフォーク、パレピッカーの設計・開発、製造、据付けおよび付帯サービス(サービス部品の供給)です。両事業所とも、高い品質保持を目指して信頼される製品づくりに努めてまいります。さらに2005年9月には、本社および関連事業所において環境マネジメントシステム・ISO14001 (JQA-EM4909)を取得し、環境リスクの低減や発生を予防するための継続的な改善に努めています。

カスタマーサービス

Customer service

24時間体制で、お客さまの 物流システムをサポートする 「システムサービスセンター」



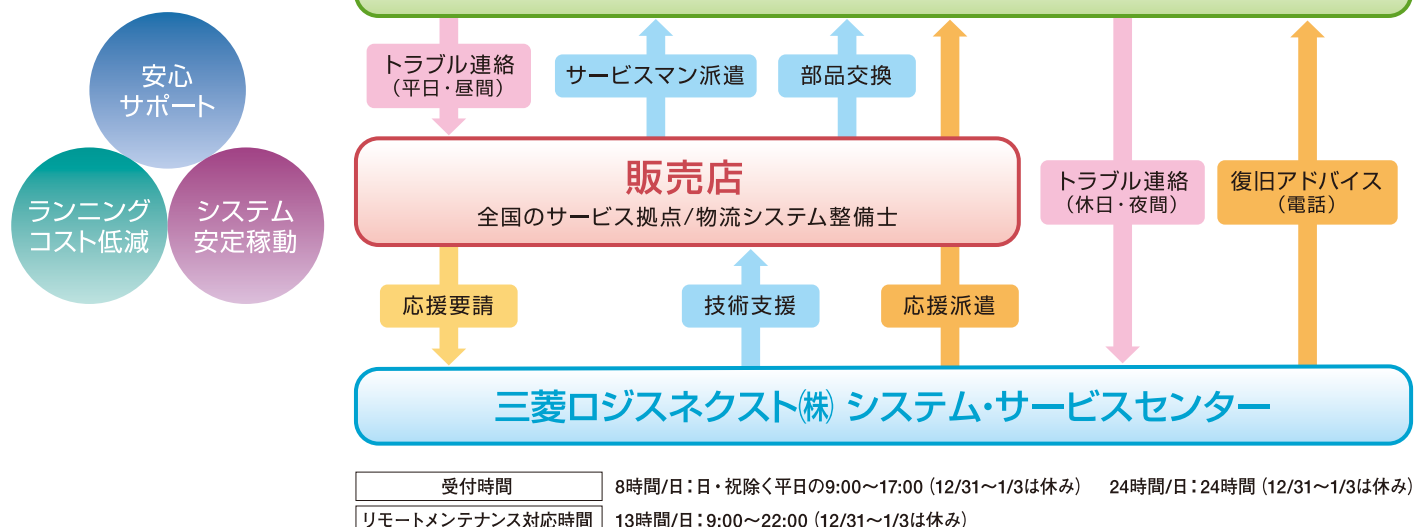
物流機器の点検

システム商品は、物流の根幹となっており一時的停滞がお客さまにとっては大きな打撃に繋がりがねません。全国のサービス拠点と24時間サービスセンターがお客さまの「万が一」に対し、最適なシステムサービスメニューをご用意しています。



定期的な点検などにより、安定稼働をサポート

サポート体制



物流システム展示場

Distribution system and Exhibition hall

豊富な物流システム商品に触れ、 試乗・試運転できる展示場 「オンサイト研修センター」

物流機器総合展示場「オンサイトホール」では、最新の物流機器が勢揃いし、お客さまは見て試し実感していただけます。もちろんシステム商品もラインナップされ、現場改善の手だてをイメージしていただけます。



花と緑に囲まれた物流センターをイメージしたエントランスホール



「ラックフォーク」によるスペース効率向上を実感



音声端末を使用したピッキングの実演

主な展示品

自動倉庫、電動式移動ラック、
ラックフォーク、無人フォークリフト、
WMSなど

お問い合わせはこちらまで

〒345-0023
埼玉県北葛飾郡杉戸町大字本郷576
TEL. 0480-37-2108
FAX. 0480-33-8034
<http://www.logisnext.com/onsite/>



無人フォークリフト「ブラッターオート」の稼働状況を確認